



宮城県第二工業高等学校 校長 今野 好彦

Tel 022-221-5659 Fax 022-221-5655



写真: 瑞鳳殿側からの本校と仙台市中心部のようす(2月27日現在)

芸術飛行船 一人芝居「劇励」

卒業生を対象とした高山 宏(たかやまひろし)氏の演劇『一人芝居「劇励」』を2月16日(木)に行いました。



これは今年度の卒業生の皆さんを、演劇を通して励ますことを目的とし、文化庁文化芸術による子供の育成事業—芸術家の派遣事業—を活用し、今野 好彦 校長先生が自ら企画し実施したものです。

高山氏は、栗原市出身で「みやぎ絆大使」も務めるアクター・ディレクトライター(俳優兼演出家兼脚本家)であり、これまでにNHK連続ドラマ「あぐり」、「すずらん」、「天花」等に出演するとともに、ミュージカルまで幅広く活躍をされております。

現在は『一人芝居「劇励」』を全国各地で公演しており、人や動物、昆虫はもとよりありとあらゆるモノや概念まで一人で演じながらその「気持ち」や「機微」を描いていくというもので、当日は「青い空と緑のジュータン」、「カサタテとカサナカンケー」などを1時間以上にわたり熱演していただきました。

～鑑賞した生徒の感想から～

- ・人は一人では生きていけない。一人で生きているつもりでも誰かに生かされている。温かい気持ちになりました。
- ・どのお話も笑いの中に強いメッセージがあり、考える内容でした。舞台を観に行ったような感覚になりました。一斗缶と傘のお話は「キュン」となりました。

ネット被害未然防止対策講演会

12月21日(水)にネット被害未然防止対策講演会を行いました。これは、高校生の携帯電話などによるネット被害が増加している現状を踏まえ、利用に際して、トラブルに遭わないための方法と遭ったときの対応の仕方を「人権」の観点から身に付けてもらうことを目的とし、実施したものです。

講師には仙台法務局人権擁護部第三係長の佐藤 隆氏と仙台人権擁護委員協議会人権擁護委員の田所 充子氏をお招きし、わかりやすい講演をしていただきました。



受賞おめでとうございます

平成28年度 卒業生の各賞受賞者

1. 教育振興会並びに産業教育振興会などから表彰

- ①全国高等学校定時制通信制教育振興会会長賞
 クラブ・部活動功労者 電子機械科 佐々木健斗
 生徒会活動功労者 電子機械科 佐々木雅哉

- ②宮城県高等学校定時制通信制教育振興会会長賞
 電子機械科 澁谷 葵
 電気科 栗村 絢

- ③全国産業教育振興中央会会長賞
 電気科 栗村 絢

- ④宮城県産業教育振興協会会長賞
 電子機械科 小濱 優哉
 電気科 榊 歩

- ⑤全国電子機械科会長賞 電子機械科 佐々木健斗

2. 全国工業高等学校長協会ジュニアマイスター認定

- シルバー 電子機械科 佐々木健斗

- ” 電気科 栗村 絢

3. 宮城県高等学校長協会工業部会ジュニアマイスター認定

- ブロンズ 電子機械科 澁谷 葵

4. 皆勤・精勤者

- ①4年間皆勤(4年間欠席・遅刻・早退のない者)
 電子機械科 佐々木健斗
 ” 澁谷 葵

- 電気科 栗村 絢

- ②4年間精勤(4年間を通し欠席8日以内、欠課32時間以内の者)

- 電子機械科 斎藤 和希

- ” 佐々木雅哉

- ③1年間皆勤(1年間欠席・遅刻・早退のない者)
 電子機械科 佐々木健斗
 ” 澁谷 葵

- ” 栗村 絢

- 電気科 栗村 絢

- ④1年間精勤(1年間を通し欠席2日以内、欠課8時間以内の者)

- 電子機械科 斎藤 和希

- ” 佐々木雅哉

5. 第24回全国高等学校ロボット競技大会宮城県予選会第4位特別賞

インフェルノケルベロス号

第3回進路講話

進路についての意識付と職業観の早期醸成を図ることを目的とし、2月10日(金)に第3回進路講話を行いました。

会場を3年生から1年生まで学年別に分け、学年の進路課題に応じ、これから心掛ける事柄、具体的に取り組むべき内容、最近の進路情報等について講話を行いました。

